



Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

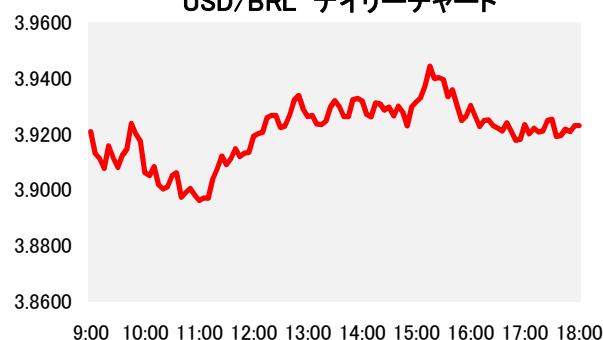
			12月4日	12月5日	12月6日	12月7日	12月10日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.8490	3.8660	3.8830	3.9070	3.9230	+0.0160
	BRL/JPY	Spot	29.300	29.280	29.01	28.83	28.86	+0.03
	EUR/USD	Spot	1.1342	1.1344	1.1375	1.1417	1.1357	-0.0060
	USD/JPY	Spot	112.79	113.20	112.64	112.63	113.22	+0.59
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.536	6.534	6.517	6.486	6.480	-0.006
	Future	1Year(p.a.)	6.930	6.891	6.822	6.749	6.728	-0.021
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.743	3.738	3.598	3.592	3.553	-0.039
	USD	1Year(p.a.)	3.776	3.799	3.754	3.739	3.678	-0.061
株式	Bovespa指数		88,624.44	89,039.81	88,846.50	88,115.06	85,914.69	-2,200.37
CDS	CDS Brazil 5y		209.75	211.33	212.86	207.72	209.07	+1.35
商品	CRB指数		184.138	183.752	181.303	184.152	181.647	-2.50

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	-0.09%	-0.06%	-0.17%
貿易収支(週次)	--	\$2019m	\$688m
(米)JOLT求人	7100	7079	7009

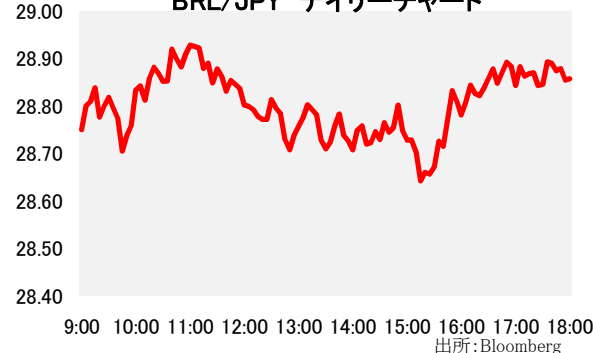
USD/BRL デイリーチャート



3. 要人コメント

なし

BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のレアルは3.9050で寄り付いた。正午前に日中高値3.8940を付けたレアルは、米中通商問題や英国のEU離脱案の採決延期等を背景に国外市場にてリスクオフ姿勢が継続する中、午後にかけて売りが先行。3.94台まで下落し、直近安値となる日中安値3.9440を付けた。引けにかけては小幅に買戻しの動きが見られ、結局3.9230でクローズ。
- 10日(月)発表のブラジル中銀アナリストによる経済成長率予想は、2018年が1.32%から1.30%に下方修正され、2019年は2.53%で据え置かれた。インフレ率予想は2018年が3.89%から3.71%、2019年は4.11%から4.07%へそれぞれ下方修正。年末の為替レートは2018年は3.75から3.78にレアル安方向へ修正され、2019年は3.80で据え置かれた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう。宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。